

# 修理後の再適格性評価（RQ）を 契約に追加

最大 20% のプロモーションで今すぐアップグレード



## 機器の修理 — 規制要件

USP <1058> では、適格性評価済みの機器を修理した場合、使用前に適格性評価を再度実施する必要があると定められています。

**「メンテナンスや修理の完了後は、関係する OQ または PQ 試験を再度実施し、当該機器が適格性を維持していることを確認しなければならない」**

多くのラボは、インジェクタニードルなどの消耗部品を交換した後に、システム適合性テストや PQ テストによって機器性能を検証しています。修理時に消耗品以外の部品を交換する場合は、適切な運転時適格性評価（OQ）テストを実施する必要があります。

## RQ 契約のメリット

RQ 契約をすることで迅速な装置の復旧が可能となり、生産性の低下を防ぐことができます。RQ 契約をご購入されたお客様限定でアジレントが推奨する RQ 実施プランをご提供可能です。

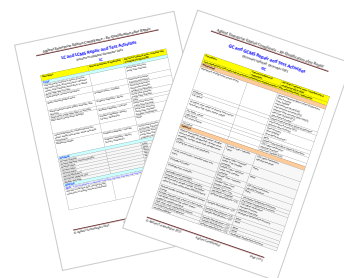
RQ をご契約に追加すると、

**最大 20% オフ** の

期間限定キャンペーン

2025 年 4 月 30 日まで

**今すぐお問い合わせください！**



## アジレント契約 RQ サービスの比較

	RQ シルバー契約、OQ 付き	総合型 OQ および RQ 契約
サービスの構成要素	契約中は修理のたびに RQ を実施	1 回の OQ および複数回の RQ
前提条件	OQ 付きの Agilent シルバー契約	Agilent OQ を実施済み（契約により）
目的 / 対象	安心 - ダウンタイムを最小化、隠れたコストなし	修理を含む既存のサービス契約があり、コンプライアンス対応を必要とするお客様
RQ 保証は？	あり - 修理の複雑さにかかわらず、アジレントが RQ テストの合格を保証	あり - アジレントのエンジニアが修理を実施した場合、アジレントが RQ テストの合格を保証
商品番号：	シルバー：R-28V-501	R-30R-501

**OQ + RQ サービス = 20 % オフ      シルバー OQ + RQ 付き = 10 % オフ**

## 参考文献

1. ラボのコンプライアンスが不可欠である理由

[5994-2148JAJP](#)

2. USP 総則 <1058>

3. 適格性評価手順の要件とは [5994-5126JAJP](#)

4. 4 つのホワイトペーパーの総覧（英語） [5994-1134EN](#)

**お問い合わせ先：コンプライアンス上のリスク低減のために**

アジレントとの契約に RQ サービスを追加して、ラボのコンプライアンス目標を達成する具体的な方法については、アジレントにお問い合わせください。

Agilent 引き取り修理サービスの詳細はこちら：[引き取り修理サービス](#)

Agilent 修理認定サービスの詳細はこちら：[Agilent CrossLab 適格性評価サービス](#)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

## アジレント・テクノロジー株式会社

DE00290517

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタマコンタクトセンタ 0120-477-111

Mail : [email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

©Agilent Technologies, Inc. 2024

